

## シーイーシーグループ

# 企業行動指針

シーイーシーグループは、これまで情報システム開発を中心に技術力を高め、新しい価値を創造して社会の発展に寄与してまいりました。お客様をはじめ社会から信頼を獲得し評価を高めつつあると同時に、シーイーシーグループの経営、技術力、サービスや、社会的責任に対する要求水準はより高くなっており期待も大きくなってきています。

情報通信技術は経済社会を大きく変化させるばかりでなく、情報の格差を無くしてきており、企業においてはオープンな意思決定や行動が経営の根幹を成すようになってまいりました。

シーイーシーグループも経営規模が拡大していく中で、経営活動は多面化し、末端組織まで倫理観、使命感を伴った意思決定と行動が必要となってきています。したがって、各従業員が共通の価値観や行動基準を共有、共感していなければなりません。

また、情報サービス企業としてのシーイーシーグループの経営資源の根幹は従業員の技術力と問題解決能力にあります。従業員個々人の人間性を尊重するとともに、従業員も法や道徳を遵守し、全ての従業員が働き甲斐と生き甲斐を持てることを経営の目標とします。

以上の事柄を踏まえて、シーイーシーグループはこのたび企業行動指針を見直し致しました。各従業員が未来のシーイーシーグループのあるべき姿を予見しながら、社会性、倫理性、人間性を踏まえた公明正大な行動をとることが第一で、もし個々人がビジネス上の判断に迷った場合の原点になる基準を定めるものであります。

### <行動目標>

## 高品質のICTで顧客の事業発展に貢献する

### <行動指針>

#### 1. お客様第一主義

お客様第一主義に徹し、常に誠実かつ節度ある態度で行動し、お客様の満足と信頼を獲得するよう努めます。

#### 2. 法令の遵守

個人情報・顧客情報の保護などの法令および会社の規程等を遵守し、社会的良識を持って行動します。

#### 3. QCDS

お客様に満足いただける商品やサービスを高品質 (Quality)・適正価格 (Cost)・納期厳守 (Delivery)・高生産性 (Speed) で提供します。

#### 4. 最良の技術

新しい技術の開拓と不断の技術力の向上を図ることにより、お客様に満足いただける製品やサービスを最良の技術で提供します。

#### 5. 適正な取引

商品やサービスの提供に当たっては常に公正、透明、自由な競争を意識し、適正な取引を行います。

#### 6. 自己研鑽、自己改革

常に向上心をもって人間形成に努め、社会の変化に順応できる自己研鑽、自己改革に励みます。創造する力、感動する心、謙虚な姿勢を大切にします。

#### 7. 健全な職場環境

従業員の個性と人格を尊重し、一人ひとりがその個性と能力に応じてフルに力を発揮することができる職場環境を醸成します。また、従業員のゆとりと豊かさを実現でき、働く喜びと生き甲斐が持てる社風を作ります。

#### 8. 環境保全

環境問題を人類共通の課題と認識し、環境保全に自主的、積極的に取り組みます。

#### 9. 会社の継続的な成長と発展

迅速な意思決定と俊敏な行動により、経営の効率化を図り収益性を高めて、株主、取引先、パートナー企業の信頼に応えるとともに、会社の継続的な成長と発展を目指します。

#### 10. 反社会的勢力の排除

市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力および団体とは、一切関係を持ちません。不当な要求は拒絶し、資金提供は行いません。

以上